「熊本災害デジタルアーカイブ」の取組みについて

熊本災害デジタルアーカイブ

Digital Archives of Kumamoto Disasters

熊本県
Kumamoto Prefecture

危機管理監
鳥井　薫順

©2010熊本県くまモン

熊本県の災害の歴史

時期	災　害　名	災害種別	被災地域	人的被害
744年	肥後地震(M7.0)	雷雨地震・津波	八代市、天草市、葦北郡	死者1,520人
1625年	熊本地震(M5.0～6.0)	地震	熊本市	死者50人(熊本城内)
1792年	雲仙岳噴火・地震(M6.4)	火山災害・地震・津波	県内沿岸部	死者約15,000人 (うち熊本県5,000人)
1889年	熊本地震(M6.3)	地震	熊本市周辺	死者20人、負傷者54～74人
1927年	台風第9号	高潮	熊本市、玉名市、宇土市	死者行方不明者423人
1942年	台風第16号	高潮	水俣市、八代市	死者行方不明者20人
1951年	台風第11号マージ台風	高潮	天草市	死者10人
1953年	阿蘇山噴火	火山災害	阿蘇市阿蘇山	死者6人、負傷者90余人
1953年	白川大水害	風水害・土砂災害	熊本市	死者行方不明者422人
1957年	梅雨前線〔諫早豪雨災害(崩壊)〕	風水害・土砂災害	熊本市西部	死者53人
1958年	阿蘇山噴石	火山災害	阿蘇市阿蘇山	死者12人、負傷者28人
1959年	台風第14号	風水害・土砂災害・高潮	各県内全域	死者15人、行方不明25人、 負傷者184人
1979年	阿蘇山噴火	火山災害	阿蘇市阿蘇山	死者3人、負傷者11人
1985年	台風13号	高潮・風水害・土砂災害	有明海沿岸	死者10人
1990年	梅雨前線〔根子岳崩壊〕	風水害・土砂災害	阿蘇市一宮町	死者8人
1997年	梅雨前線、低気圧〔針原川土石流〕	風水害・土砂災害	各県内全域	死者行方不明者21人
1999年	台風第18号〔八代海高潮〕	高潮・風水害・土砂災害	八代海(宇城市不知火町)(高潮)、各県内全域	死者16人(全体)
2003年	前線、低気圧〔水俣宝川内土石流〕	風水害・土砂災害	水俣市、その他各県内全域	死者行方不明者23人
2012年	平成24年7月九州北部豪雨	風水害・土砂災害	阿蘇市他	死者30人、行方不明者2人
2016年	平成28年(2016年)熊本地震 (M6.5・M7.3)	地震	益城町・西原村・南阿蘇村他	死者275人(熊本県)
2020年	令和2年7月豪雨	風水害・土砂災害	県内全域	死者67人 行方不明者2人
2025年	令和7年8月豪雨	風水害・土砂災害	県内全域	死者4人　行方不明1人

凡例　赤字：地震
黒字：風水害
青字：火山災害

【熊本災害デジタルアーカイブ】

熊本地震・令和２年７月豪雨関連の資料を記録・整理・蓄積し後世に遺す

行政機関、大学、企業、団体等の協力を得て収集

〇災害対策本部会議資料
〇被害、避難生活、復旧・復興などの写真
〇各団体がまとめた検証・記録など

専用のウェブサイトで公開

https://www.kumamoto-archive.jp/

平成28年12月10日撮影　©2010熊本県くまモン

活用

〇防災・減災対策
〇教育、研究
〇アーカイブサイト内の資料を使用した啓発映像の制作など

・約３０万点の資料を掲載
・知事・市町村長インタビューや啓発映像なども掲載

デジタルアーカイブ年表

平成28年	平成29年	平成30年	令和元年	令和２年	令和３年	令和４年	令和５年	令和６年	令和７年
平成28年熊本地震に被災	熊本地震デジタルアーカイブ公開 デジタルアーカイブ構築	資料約25万件収集、約９万件公開	資料約37万件収集、約15万件公開	令和2年7月豪雨に被災	「熊本災害デジタルアーカイブ」に改称 デジタルアーカイブ改修			資料約51万件収集、約31万件公開	令和7年8月豪雨に被災

デジタルアーカイブの構築

◎　本県は平成28年熊本地震に被災。熊本地震の経験や教訓等を記録に残し後世に伝承するとともに、今後の防災体制の強化を図ることを目的として、さまざまな資料、文書、画像等を幅広く収集し、デジタルデータ化してウェブサイトで公開することとした。

◎　企画コンペを実施し、システム構築業務を業者に委託。

◎　構築等 31百万円（24百万円）　※H28年度
資料収集・デジタル化、システム改修 273百万円（136百万円）
※H29～R3年度
定点撮影 44.8百万円（22.4百万円）　※H30～R4年度

※括弧内の金額は国からの財政支援の額

令和2年7月豪雨の追加

◎　熊本地震デジタルアーカイブ運用開始から3年後、令和2年7月豪雨に被災。

◎　令和2年7月豪雨関係の資料も掲載できるように、熊本地震デジタルアーカイブサイトを改修し、同一サイト内で両災害の資料を公開。

◎　資料収集件数20万件、公開件数10万件を目標として事業実施。

◎　システム改修費、資料収集・デジタル化、定点撮影
125.6百万円（62.3百万円）（R3～R6）
※括弧内の金額は国からの財政支援の額

資料の収集・掲載

◎ 資料の収集

・ 市町村、図書館、県内の大学に対しては「熊本地震デジタルアーカイブ推進会議」を開催し、資料収集を依頼

・ 企業、団体、国等にも資料の提供を直接依頼

◎ 掲載資料

▶ 関係機関等から収集した資料

▶ 本県をはじめ、各団体の記録や検証資料

▶ 被災地が復旧していく姿を記録した定点撮影資料

▶ 知事・市町村長、関係機関の方々にインタビューしたオーラルヒストリー

デジタルアーカイブ閲覧数推移

年度	閲覧数	年度	閲覧数
平成29年度	約2．7万件	平成30年度	約1．7万件
令和元年度	約2．3万件	令和2年度	約2．0万件
令和3年度	約2．7万件	令和4年度	約3．5万件
令和5年度	約5．0万件	令和6年度	約5．5万件
令和7年度	約21．1万件（12月末時点）		

- 平成30年度末にサイトのリニューアルを実施、令和3年度に令和2年7月豪雨の内容を追加したため 閲覧数の増加がみられる。
- また、災害時には閲覧数が増加する傾向があり、令和6年能登半島地震後は閲覧数が増加した。
- 本県が被災した令和7年8月豪雨の際は急激に閲覧数が増加した。

デジタルアーカイブの活用例

展示等

有明の丘基幹的広域防災拠点施設

熊本県防災センター展示・学習室

デジタルアーカイブ掲載資料は、企画展等への展示書籍、国、自治体等での教材利用、雑誌等への写真掲載等に活用されている。

デジタルアーカイブの活用例

教材、書籍等への掲載

福岡県防災教育副読本
「いのちをまもる!!ガイドブック」

Preparing Health Systems for Shocks :Japan's Experience of Enhancing the Resilience of its Health System

富山県　耐震化普及促進チラシ

羽村市耐震改修促進計画
（東京都羽村市）

デジタルアーカイブ掲載資料は、企画展等への展示書籍、国、自治体等での教材利用、雑誌等への写真掲載等に活用されている。

デジタルアーカイブの継続

◎　デジタルアーカイブの運営を継続していくため、ランニングコストの縮減、災害追加時のコスト抑制に取り組んでいる。

◎　デジタルアーカイブに掲載する災害を明確化（激甚災害（本激）指定・本県が復旧・　復興プランを策定した災害）

◎　保守費用の縮減、サイトデザイン簡素化、定点撮影地点の随時見直し

⇒　デジタルアーカイブの長期的な運営を図る。

令和7年8月豪雨

◎　本県は今年度、令和7年8月豪雨に被災。

◎　人的被害：死者4名、行方不明1名、重傷者3名、軽症者22名
　　住家被害：全壊28棟、半壊2,676棟、一部破損5,697棟他
　　（令和7年12月9日10：00現在）

◎　復旧・復興本部を設置し、復旧・復興プラン作成

◎　令和7年8月豪雨における初動対応（ソフト面）の検証中

熊本地震 震災ミュージアム
記憶の廻廊

リアルアーカイブの整備

熊本地震 震災ミュージアムは、熊本地震の記憶を未来へ遺し学ぶ回廊型フィールドミュージアムです。
熊本地震の経験や教訓を学び、風化させず確実に後世に伝承し、今後の大規模自然災害に向けた防災対応の強化を図り、熊本の自然特性を学び、改めて自然を畏れ、郷土を愛する心を育むことを目指しています。

熊本地震 震災ミュージアム
記憶の廻廊

熊本地震体験・展示施設「KIOKU」

（南阿蘇村 旧東海大学阿蘇キャンパス 2023.7.15オープン）

各種解説映像や震災遺物の展示、語り部との交流などを通して、熊本地震を追体験するとともに、地震の発生メカニズムや熊本地震から得られた教訓を分かりやすく伝える。

ロビン像

熊本地震の震災遺物の展示

被災した校舎

地形ジオラマパネルの展示

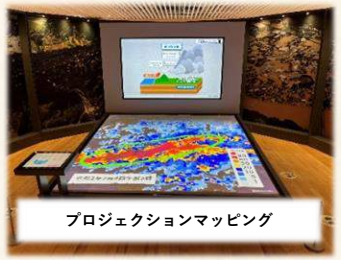
熊本地震 震災ミュージアム
記憶の廻廊

熊本県防災センター展示学習室
（熊本市　2023.5.17オープン）

○ 熊本地震や令和2年7月豪雨など本県の過去の自然災害による被害状況や、災害発生のメカニズム、防災の取組などを、展示パネルやプロジェクションマッピング、VRなどで紹介。

○ 防災講話も実施しており、学生、地域の自治会や自主防災組織など、来室者の希望に合わせた研修コースをスタッフが案内。

展示・学習室パネル


プロジェクションマッピング

ヴァーチャルリアリティ

熊本県防災センター
○鉄筋コンクリート造（免震構造）
○地下1階、地上7階、屋上ヘリポート
○防災センター 2,637㎡/災害時 6,648㎡

熊本地震 震災ミュージアム
記憶の廻廊

震災遺構の保存、後世への伝承

山腹崩壊により通行不能となった国道57号、落橋した阿蘇大橋

（被災前写真）国土地理院提供

益城町（堂園地区）に表出した地表地震断層

【ONE PIECE熊本復興プロジェクト】

常設は世界初！

尾田先生の
「県民栄誉賞」
を記念する
ルフィ像が
熊本県庁
に完成!!

本人手形

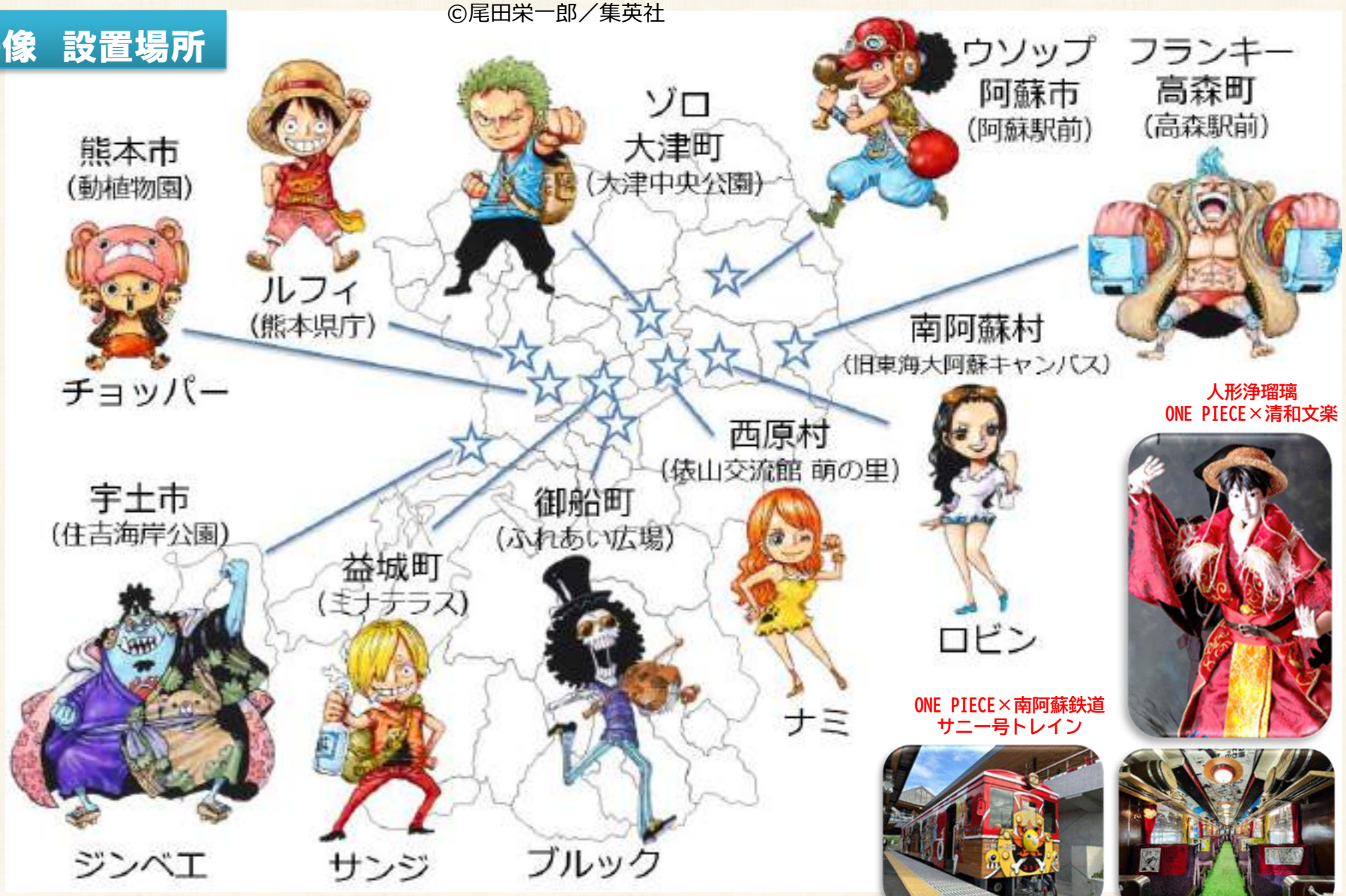
H30.11.30除幕式

©尾田栄一郎／集英社
©2010熊本県くまモン

【ONE PIECE熊本復興プロジェクト】

麦わらの一味の像　設置場所

©尾田栄一郎／集英社



人形浄瑠璃
ONE PIECE×清和文楽

ONE PIECE×南阿蘇鉄道
サニー号トレイン

ご清聴ありがとうございました

©2010熊本県くまモン